

Sensing Solution

アイデアソン・ハッカソン 2022

説明会

説明会アジェンダ

18:00~18:05	実行委員長挨拶	中内委員長
18:05~18:10	SSIH2021の振り返り	大原副委員長
18:10~18:30	SSIH2022の応募について	事務局
18:30~18:40	ウェビナーのご紹介	事務局
18:40~18:55	事業開発トレーニングご紹介	ソニーグループ(株) 志賀
18:55~19:00	質疑応答	

SSIH2022の応募について

SSIH2022実行委員会事務局

SSIH2022の応募について

応募要項に沿ってご説明します ※一部、新規の情報があります

1. イベント
2. テーマ
3. 応募
4. 審査
5. 発表

最後に、参加登録・ウェビナー参加・提案応募の手順を説明します。

1. イベント

■ 主催

公益社団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門（SICE/SI部門）
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社（SSS）

■ 協賛

NEW

株式会社クレスコ
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
ソニーグループ株式会社

■ 運営

Sensing Solution アイデアソン・ハッカソン実行委員会
株式会社ソニー・グローバルエデュケーション

1. イベント

■ 対象

日本国内の高等学校・大学等(大学、大学院、短期大学、大学校、専門職大学、専門学校、高等専門学校)に在籍する生徒・学生

■ チーム

1名(個人)以上5名以下のチームで参加

* 所属が異なるメンバーでチームを組んでもOK

* メンバー全員が「対象」を満たすこと（卒業して社会人になった方はご遠慮ください）

* 社会人大学院生等も学籍があれば参加OK

2. テーマ

■ 2022テーマ：「IoTがつなぐ未来」

IoTを活用して社会課題を解決！

IoTデータを活用したインタラクティブアート、エンタテインメントなどの生活を豊かにする提案もOK

■ アイデアソン部門

1次：アイデアを提案書（フォームあり！）にまとめて応募

⇒2次：1次提案の提案をブラッシュアップして応募

■ ハッカソン部門

1次：アイデアを提案書（フォームあり！）にまとめて応募

⇒2次：1次提案のアイデアを、Spresenseを使って実装、デモ動画を作って応募



Q：Spresense持っていない場合は？

⇒A：1次審査を通過したチームには、Spresense開発キット・2セットを無償で貸与します！

Spresense開発キットはこんな感じ

ハッカソン貸出機材

Spresense 開発キット

(ハッカソン1次審査通過者に2セット無償貸与)



Spresense メインボード CXD5602PWBM1N1

Spresense 拡張ボード CXD5602PWBEXT1*

Spresense カメラボード CXD5602PWBCAM1*

Mic&LCD KIT for SPRESENSE AUTOLAB-001*

その他ケーブル・SDHCカード

* 開発キットに含まれますが、実装に利用するかどうかは任意です。

メインボードだけでなく
カメラも、マイクも、LCDも入ってます！
(しかも、全部2セット)

* メインボード以外は提案の実装に使わなくてもいいですが、ぜひ遊んでみてくださいね。

3. 応募

1. まず「参加登録」

- 参加登録期間：7/1(金)～7/19(火)
 - * チームが決まっていなくても、**仮でもいいので登録！！**
⇒ **ウェビナーに参加できる**
 - * 後でチームが決まったら／変更になったら、**8/1(月)～10(水)に再登録（新規もOK）できるので安心を**

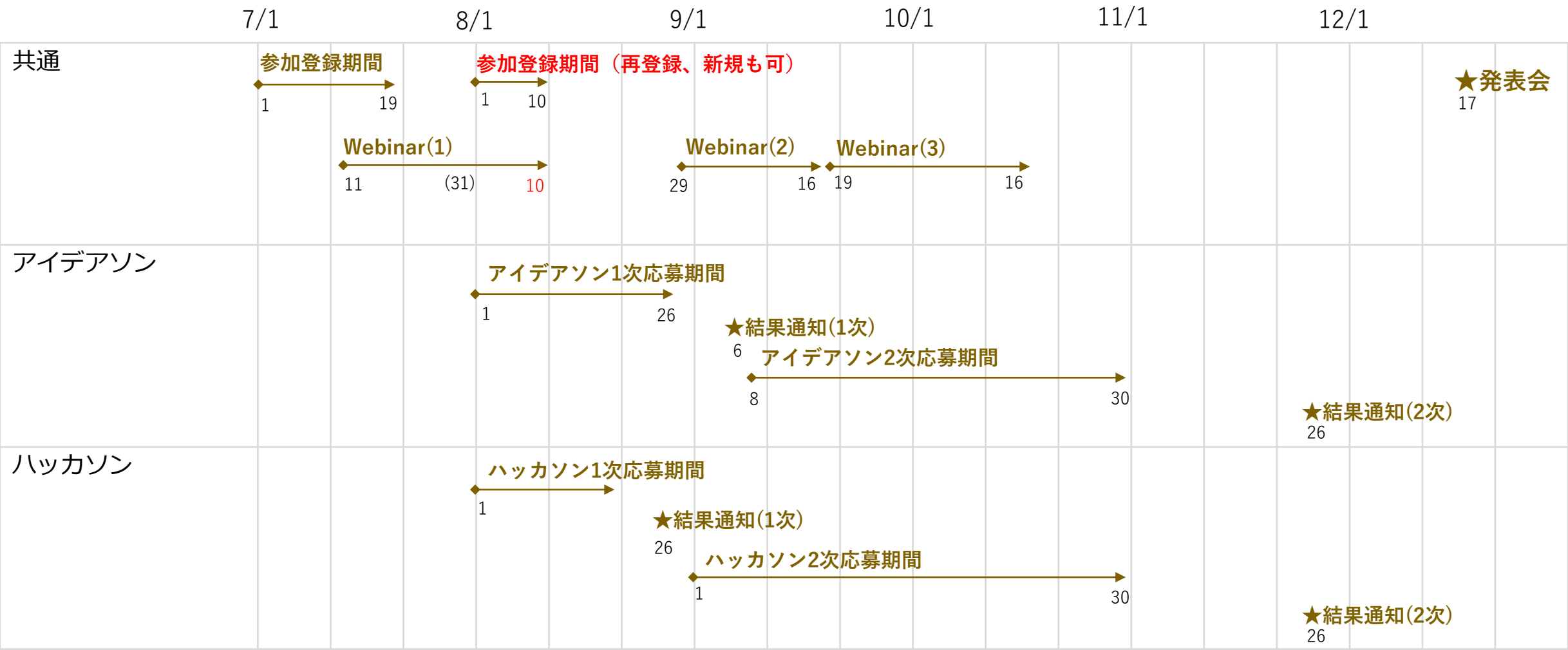
2. 「ウェビナーに参加」してみる

- 最初のウェビナーが、**来週7/11(月)**に始まっちゃいます
 - * 今週末に参加登録すれば、7/11(月)のウェビナーにも間に合います！
- どんなウェビナーがあるかは、この後発表します！！
 - * どのウェビナーも**無料**ですが、「参加登録」が条件です

3. 提案を「応募」する

- アイデアソン部門：8/1(月)～26(金)
 - ハッカソン部門：8/1(月)～19(金)
 - * 上記は応募登録できる期間です。提案フォームをDLして、**今すぐ提案を検討して結構です**
 - * 同じチームで**両方の部門、同じ部門に複数の提案もOK**です
-

イベントスケジュール



3. 応募

「参加登録」「ウェビナー参加」「提案応募」の方法については最後に説明します。

4. 審査

■ 審査員

Sensing Solutionアイデアソン・ハッカソンの実行委員会2022の実行委員が審査員

■ 審査方法

- 1次・2次：提案書類等を、応募者名・学校名を伏せた形でブラインド審査
* お願い…チーム名に学校名や個人名を入れないでください。〇〇研究室も避けてください。
- 最終審査：12/17(土)にオンライン発表会を開催し、応募者によるプレゼンテーションを審査
* 発表会では、氏名・所属が公表され、カメラオンでプレゼンして頂きます

アイデアソン審査基準

- 提案の独創性
 - 独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか
- 提案の社会的必要性
 - いかに生活を豊かにするか、人を幸せにするか
- 提案の実現性
 - アイデアの実現に向けた方針が述べられているか
- IoTデバイスによる実現の適合性
 - IoTデバイスの利用ならではの提案となっているか
- 提案過程における工夫(2次審査のみ)
 - 提案したアイデアの検証し、課題の改善等の工夫ができているか

ハッカソン審査基準

- 提案の独創性
 - 独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか
- 提案の社会的必要性
 - いかにか生活を豊かにするか、人を幸せにするか
- 作品の実現性
 - アイデアの実現に向けた方針が述べられているか
- Spresense の適合性
 - Spresense の特徴を活かした提案となっているか
- 提案過程における工夫 (2次審査のみ)
 - 提案したアイデアの実装における工夫がアピールできているか

アイデアソン
提案フォーム

1. 提案の独創性（独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか？） ※独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか
2. 提案の社会的必要性（いかに生活を豊かにするか。人を幸せにするか？） ※いかに生活を豊かにするか、人を幸せにするか ※具体的にユーザーを想定し、提供する価値が明確になっているか
3. 作品の実現性（実在する機器等により、アイデアの実現に向けた方針が述べられているか？） ※アイデアの実現に向けた方針が述べられているか ※実現手段は、技術に限らずサービス/ビジネスモデルでも良い
4. IoT デバイスによる実現の適合性（IoT デバイスの利用ならではの提案となっているか？） ※IoT デバイスの利用ならではの提案となっているか

ハッカソン 提案フォーム

1. 提案の独創性（独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか？） ※独創的な発想であり人に感動を与えられる作品なのか
2. 提案の社会的必要性（いかに生活を豊かにするか。人を幸せにするか？） ※いかに生活を豊かにするか、人を幸せにするか ※具体的なユーザーを想定し、提供する価値が明確になっているか
3. 作品の実現性（アイデアの実現に向けた方針が述べられているか？） ※アイデアの実現に向けた方針が述べられているか ※どこまでどのようなスケジュールで実装予定であるかを具体的に記載ください。
4. SPRESENSE™の適合性（Spresense の特徴を活かした提案となっているか？） ※Spresense の特徴を活かした提案となっているか

- * 審査基準に沿って記入できるようになっています。
- * アイデアソンとハッカソンは、提案フォームが異なります。

5. 発表：発表会

■ 発表会

2022年12月17日(土)終日

* 発表会は**SI2022の併設行事**として開催いたします。

NEW

<https://www.sice-si.org/si2022/event.php>

■ 発表者

アイデアソン、ハッカソンともに2次審査を通過した応募者（ファイナリスト）がオンラインで登壇し、プレゼンテーション(10分程度)を実施します

■ 参加方法

ファイナリストの他、本イベントに応募頂いた全チームが発表会に参加できます

*ただし、ファイナリスト以外は、視聴のみとなる予定です。

特別セッション4

「Sensing Solutionアイデアソン・ハッカソン2022」

日時・場所：
2022年12月17日（土）終日・オンライン開催

講演概要：

Sensing Solutionアイデアソン・ハッカソン2022は、計測自動制御学会システムインテグレーション部門とIoTデバイスSPRESENSE™を開発するソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社の共催による、アイデアソン・ハッカソンです。2022年度は参加対象者を大学生・大学院生に加えて高等学校生を参加対象者とし、IoTのさらなる発展を推進するとともに、IoTのもたらす未来・可能性について議論・展望することを趣旨としております。

Sensing Solutionアイデアソン・ハッカソン2022はアイデアソン・ハッカソンの2部門により構成されており、ハッカソンでは、SPRESENSE™を用いたプロトタイプを製作し、動画によってデモンストラレーションをして頂きます。アイデアソンでは、IoTの新たな活用方法およびIoTが拓く未来の構想をプレゼンして頂きます。

詳細につきましては、下記Webサイトをご参照ください。

<https://sensing-solution-hackathon.sonyged.com/hc/ja>

共催：

SICE SI部門
ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)

聴講料：

無料

定員：

なし

Copyright (C) 2022 計測自動制御学会 All Rights Reserved.

5. 発表：表彰

- アイデアソン部門 ※副賞は全て予定、審査の結果該当なしの場合もあり
 - 最優秀賞 ※副賞(10万円相当)
 - 優秀賞 ※副賞(5万円相当)
 - ハッカソン部門
 - 最優秀賞 ※副賞(20万円相当)
 - 優秀賞 ※副賞(10万円相当)
 - 特別賞について **NEW**
協賛各社から、以下のテーマに沿った特別賞(副賞あり)が贈られます
 - ベスト・アクセシビリティ賞 (アイデアソン部門より選定)
By ソニーグループ株式会社
 - ベスト・フィールドセンシング賞 (ハッカソン部門より選定)
By 株式会社クレスコ
 - ベスト・ミュージックエンタテインメント賞 (ハッカソン部門より選定)
By 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
-

参加登録から提案提出までのフロー

STEP1

公式ウェブサイトより
Sensing Solution 2022 の参加登録

参加登録

「応募要項」、「参加同意書」、「個人情報の取り扱いについて」を事前に確認して
いただき、内容についてチームメンバーの同意を取ったうえで、チームの代表者が
参加登録を行ってください。
参加登録にあたっては、事前に参加同意書、個人情報の取り扱いをご確認ください。

応募要項

>

参加同意書

>

個人情報の取り扱い

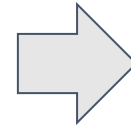
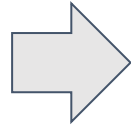
>

参加登録

>

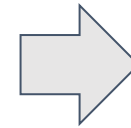
STEP2

ウェビナーの登録案内を
参加登録者全員にメール
で通知



STEP3

提案資料の提出方法を
代表者にメールで通知



STEP4

個別の提出フォルダに
提案資料をアップロード



Google Drive

個人で登録

※STEP2とSTEP3は参加登録の時期によって入れ替わる可能性があります。

ウェビナー参加フロー

ウェビナーの登録

このイベントに登録する

名 *

姓 *

メール *

向すに登録する

ウェビナーURLの通知



Microsoft Teams
登録が完了しています。

webinar test
2022年6月10日金 14:00 - 14:30 (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

イベントの参加

登録の取り直し

ウェビナー参加



参加登録

2022年度2021年度

参加登録

「応募要項」、「参加同意書」、「個人情報の取扱いについて」を事前にご確認いただき、内容についてチームメンバーの同意を取ったうえで、チームの代表者が参加登録を行ってください。

参加登録内容は提案内容提出時に変更することが可能です。チームメンバーが未定の方や、参加するかどうかをお悩みの方も、まずは気軽に参加登録をお願いします。

ウェビナーの参加方法および一次提案資料の提出方法については、後日登録していただいたメールアドレスにご連絡いたします。

応募要項

参加同意書

個人情報の取り扱い

参加登録

* 参加を希望する方は、事前に「参加同意書」「個人情報の取扱い」をご確認ください

* 高校生(未成年の方)は、保護者の同意をとったうえでお申し込みください。

* **チームの代表者のみが参加登録**を行います。
メンバーの同意をとって登録してください。

参加登録フォーム

「応募要項」、「参加同意書」、「個人情報情報の取扱いについて」を事前にご確認していただき、内容についてチームメンバーの同意を取ったうえで、チームの代表者が参加登録を行ってください。

参加登録内容は提案内容提出時に変更することが可能です。チームメンバーが未定の方や、参加するかどうかをお悩みの方も、まずは気軽に参加登録をお願いします。

ウェビナーの参加方法および一次提案資料の提出方法については、後日登録していただいたメールアドレスにご連絡いたします。

代表者メールアドレス 必須

参加検討している部門 必須

アイデアソン × ハッカソン × ▼

チーム名 必須

※ 読み方が難しい場合は、チーム名の後にカッコ書きで「読みがな」を記入してください。

※ 個人名や所属の名称など個人を特定する情報をチーム名に入れないでください。

チームの人数 必須

1 名 ▼

* 代表者の方に、メンバー全員の情報を入力頂きますので、事前にメールアドレス等を確認しておいてください。

* Webinar参加のために、チームの構成前に参加登録をしたい場合は、

- ・ 仮のチーム名
- ・ チームの人数：1 名

で参加登録しておけば、Webinarの参加案内が届きます。
後でチーム構成を変更したい場合は、8/1~10の期間に、新規登録してください。
過去の登録を削除したり、修正したりする必要はありません。

チームの人数 必須

2 名 ▼

代表者の氏名 必須

代表者の氏名（ふりがな） 必須

代表者の性別 必須

- ▼

代表者の所属（学校名・学部／学科名） 必須

代表者の学年 必須

- ▼

2 人目の氏名 必須

2 人目の氏名（よみがな） 必須

2 人目の性別 必須

- ▼

2 人目のメールアドレス 必須

2 人目の所属・研究室は代表者と同一（オプション）

☐

2 人目の所属（学校名・学部／学科名） 必須

2 人目の学年 必須

- ▼

* **代表者(自分)**の情報を入力します。

- * 氏名（ふりがな）
- * 性別
- * 所属（高校や大学）と学年
- * メールアドレス

* **メンバー(自分以外)**の情報を入力します。

イベントを知ったきっかけ 必須

- ▾

参加の動機 必須

SPRESENSEを知っていましたか？ オプション

☐

参加同意書を確認しました。チームを代表して同意します。

☐

個人情報の取扱いについて確認しました。チームを代表して同意します。

☐

送信

* **代表者のみ(自分)**入力します。

* 「参加同意書」「個人情報の取扱い」をご確認のうえ、**☑を入れる**。
このページからも確認することができます。

* **送信**で完了です。
登録完了メールが、**代表者のメールアドレス**に届きます。

* 代表者のみ(自分)入力します。

* 「参加同意書」「個人情報の取扱い」をご確認のうえ、☒を入れる。
このページからも確認することができます。



* 送信で完了です。
登録完了メールが、代表者のメールアドレスに届きます。

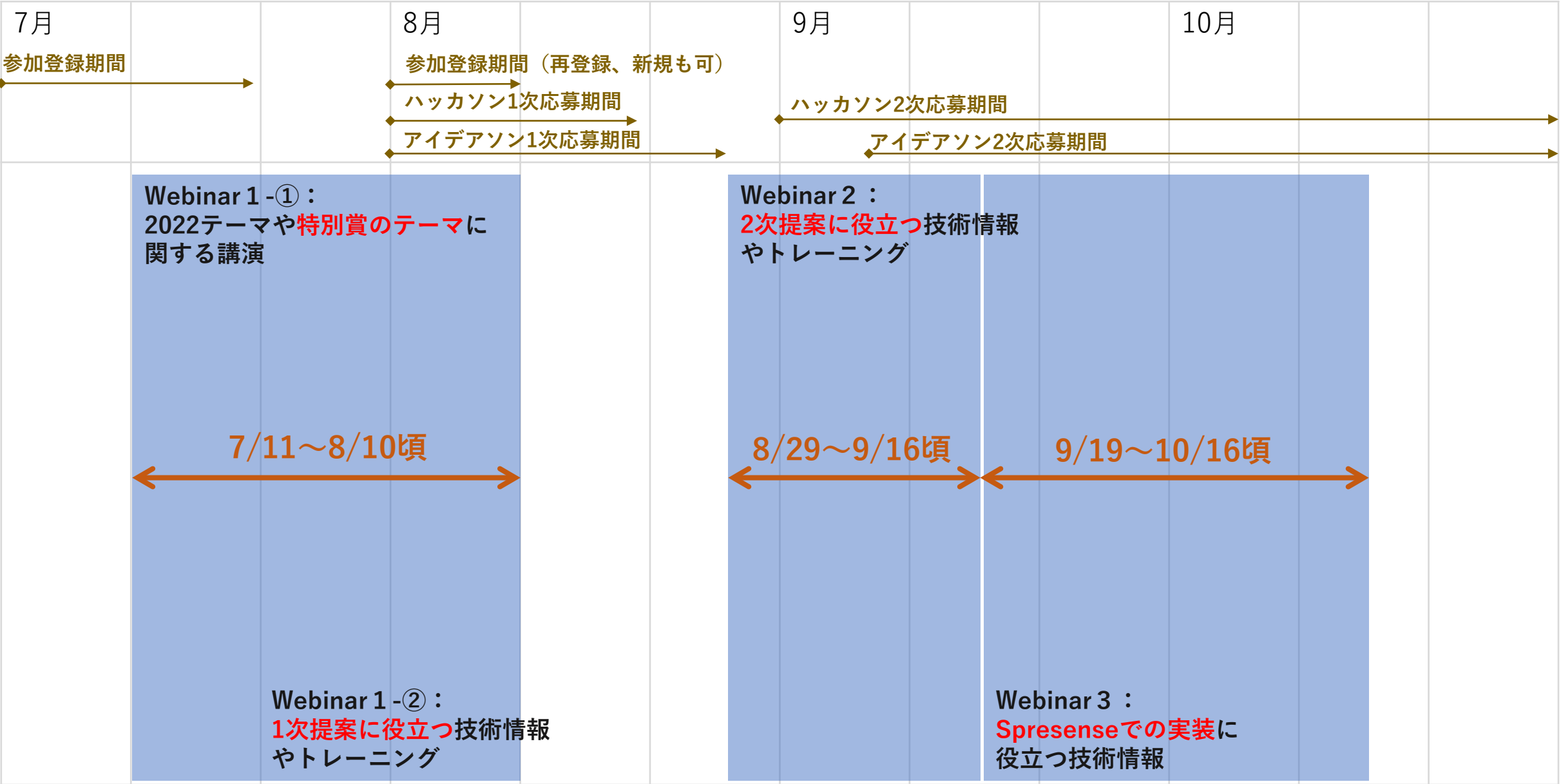
ウェビナーのご紹介

SSIH2022実行委員会事務局

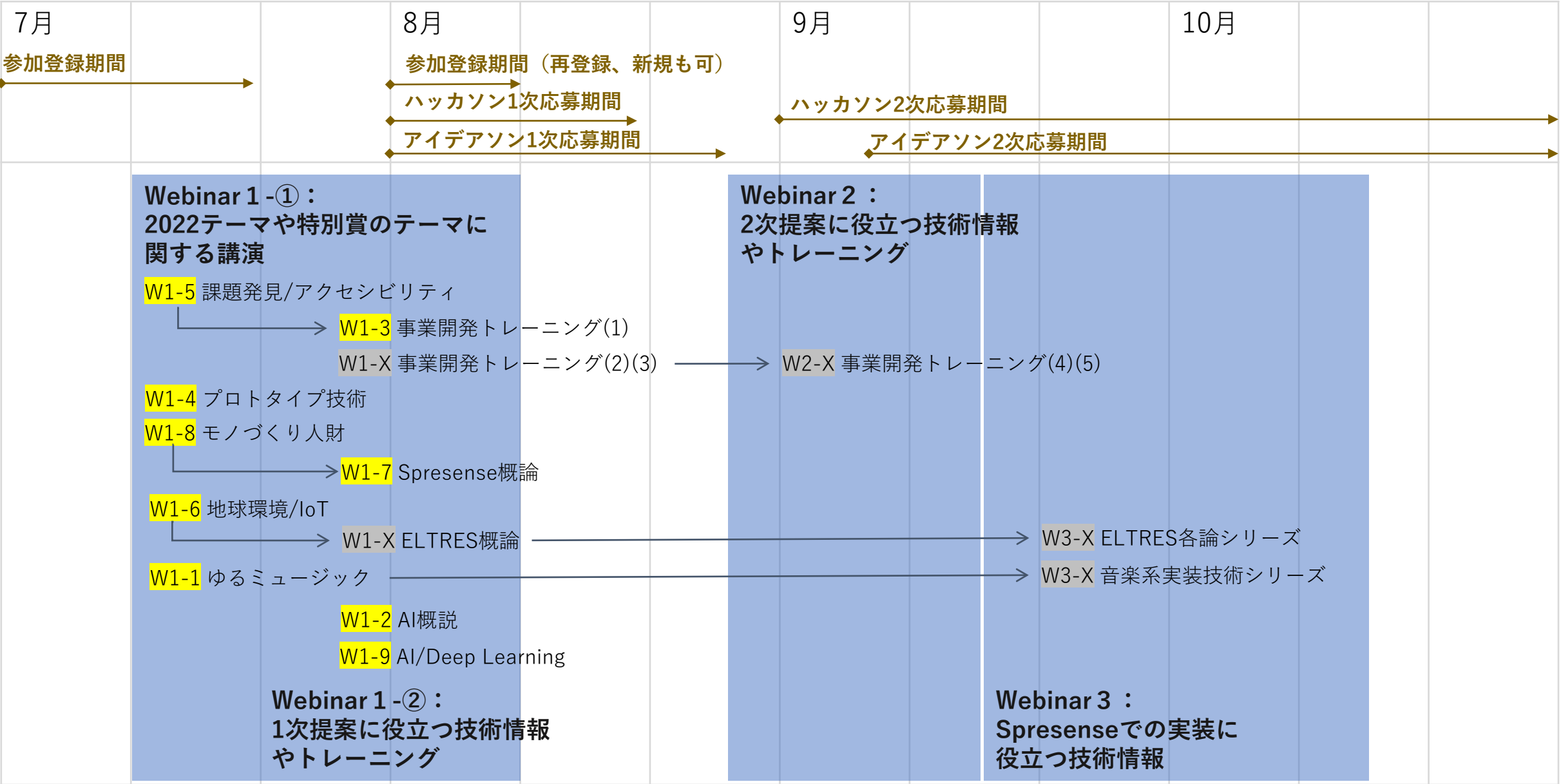
ウェビナー：7/11～7/22開催リスト

開催日時			タイトル	登壇者
2022年7月11日	(月)	18:00-19:00	[W1-1] ゆるミュージックが作る音楽の未来	梶 望 氏
2022年7月12日	(火)	18:00-19:00	[W1-2] いまさら聞けないAIとソニーのAI活用事例のご紹介	青山 一美 氏
2022年7月13日	(水)	17:30-19:00	[W1-3] Day1：事業開発の全体像	堤 孝志 氏
2022年7月14日	(木)	17:00-18:00	[W1-4] パワポよりプロト： プロタイプを作る技術を身につけよう	森永 英一郎 氏
2022年7月15日	(金)	18:00-19:00	[W1-5] アイデアは課題発見から： 困っている人を誰も取り残さない社会を	平山 智史 氏
2022年7月19日	(火)	18:00-19:00	[W1-6] 人と地球環境を繋ぐIoT	廣井 聡幸 氏
2022年7月20日	(水)	19:00-20:00	[W1-7] Spresenseで広がるエッジコンピューティングの世界	太田 義則 氏
2022年7月21日	(木)	19:00-20:00	[W1-8] Deep Learning 最新動向	小林 由幸 氏
2022年7月22日	(金)	17:00-18:00	[W1-9] ”モノづくりができる人は最強説”を検証する会	磯津 政明 氏

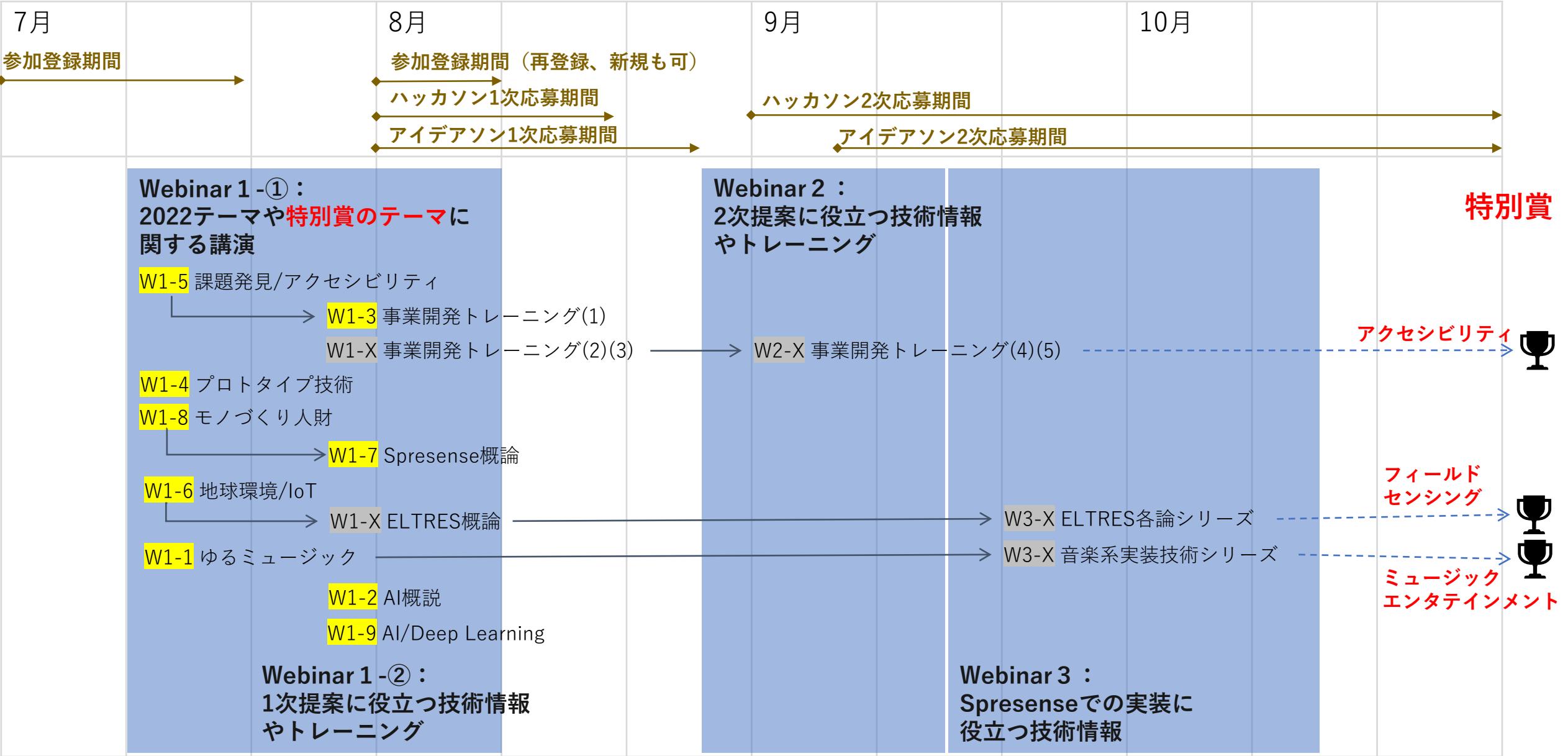
SSIH2022 Webinar概観：期間とテーマ



SSIH2022 Webinar概観：どんなWebinarがあるの？



SSIH2022 Webinar概観：特別賞への近道(かも?)



[W1-1] 開催日時：7月11日（月）18：00-19：00



【タイトル】 ゆるミュージックが作る音楽の未来

【概要】 楽器が弾きたいのに弾けないのは、その人のせいでなく、楽器や楽譜が悪い であれば、だれもがすぐに弾けて、だれとでも合奏できる楽器があれば、きっと音楽嫌いはいなくなる そんな楽しい世界を目指す「世界ゆるミュージック協会」。
現代のテクノロジーから生まれた"ゆる楽器"は果たして音楽分野のダイバーシティーを実現することはできるのか？

【登壇者】 梶 望 氏
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
EdgeTechプロジェクト本部MXチーム チーフマネージャー
洗足学園音楽大学 音楽環境創造コース 客員教授
大阪音楽大学 ミュージックビジネス専攻 客員教授

[W1-2] 開催日時：7月12日（火） 18：00-19：00



【タイトル】 いまさら聞けないAIとソニーのAI活用事例のご紹介

【概要】 AIという言葉を書かない日はないほどAIが浸透していますが、そもそもAIとは何か、特に機械学習についてやさしく解説します。そしてそのAIがソニーグループの製造現場、製品やサービスのどんなところに使われているのかをご紹介します、AIになんとか興味がある方向けのウェビナーです。

【登壇者】 青山 一美 氏
ソニーグループ株式会社 R&Dセンター

[W1-3] 開催日時：7月13日（水）17：30-19：00

【タイトル】 事業開発トレーニング Day1：事業開発の全体像

【概要】 トレーニング前半3日間の初日(Day1)は、事業開発の全体像、事業開発の肝となる「ジョブ理論」という理論の考え方について学ぶことができます。
特に準備は不要で、当日は講義だけでなく、簡単なミニワークもあるので楽しみながらご参加頂けます。

【登壇者】 堤 孝志氏
一般社団法人Japan Innovation Networkフェロー
早稲田大学客員研究院 教授 / 立命館大学客員教授
名古屋大学客員准教授 / JST SciFos専門アドバイザー



[W1-4] 開催日時：7月14日（木）17：00-18：00

【タイトル】 パワポよりプロト ～プロタイプを作る技術を身につけよう～

【概要】 ソニーに入社以来、カーナビ、デジタルカムコーダ、NetMD、ミラーレスカメラ、aiboなど様々な新しい商品を開発してきました。新しい技術を開発して、新しい商品を提案する上で、私が大切にしてきたのは実際に動くプロトタイプを作ってモノを見せながらプレゼンすることです。
実例と共に、新しいものを生み出すために私が日ごろ心掛けて
いる事、実践している事についてお話したいと思います。

【登壇者】 森永 英一郎 氏
ソニーグループ株式会社 AIロボティクスビジネスグループ
インキュベーション室



[W1-5] 開催日時：7月15日（金）18：00-19：00



【タイトル】 アイデアは課題発見から：
困っている人を誰も取り残さない社会を

【概要】 課題を発見したら喜びましょう。そこはアイデアの宝庫です。
たとえば、大きな荷物を持って階段で困ったことはありませんか？
外国旅行で看板の文字が読めず迷ったことはありませんか？
誰もが自分の能力の限界を知らされる突然の事態に遭遇したことがあるでしょう。
それが使いやすさの課題、アクセシビリティの課題です。
エスカレーターを探せば？ 翻訳機を使えば？
局所的で個別な解決アイデアも悪くはないです。
でも、もっと本質的な課題対策になるアイデアがあるはずですよ。

【登壇者】 平山 智史 氏
戦略コンサルタント（元ソニーグループ株式会社）

[W1-6] 開催日時：7月19日（火）18：00-19：00



【タイトル】 人と地球環境を繋ぐIoT

【概要】 現在地球環境をはじめとした様々な問題がありますが、これはいま人と地球環境が真に繋がっておらず、気が付いた時には手遅れになっていることが原因ともいえます。

そこで環境からの様々なメッセージをAIで理解し、人々に伝えることにより不都合な事態を未然に防ぎ、また環境負荷をかけないアプローチをとることが考えられますが、この実現には低消費電力AIと省電力広域通信網(LPWA)の技術が力を発揮します。

新たなテクノロジーで人と地球環境の繋がりを実現する世界についてお話したいと思います。

【登壇者】 廣井 聡幸 氏
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 技監

[W1-7] 開催日時：7月20日（水）19：00-20：00



【タイトル】 Spresenseで広がるエッジコンピューティングの世界

【概要】 Spresenseは低消費電力ですが、豊富な計算力をもっておりエッジコンピューティングにさまざまな可能性をもたらします。

現在、エッジコンピュータとしては、ラズパイやJetsonが有名ですが、いずれも大きな電力を必要とし、バッテリーや排熱機構を含めると大がかりなシステムとなってしまいます。一昔前の表現を借りるなら、アメ車のようなものです。

しかし、Spresenseは小さなバッテリーで動かすことができ、かつ排熱機構のような余計なものをつける必要がありません。しかもその計算力を活かしてAIを動かすこともできます。そんな小さくて高性能の日本製品らしいSpresenseで出来ることを紹介したいと思います。

【登壇者】 太田 義則 氏
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社

[W1-8] 開催日時：7月21日（木）19：00-20：00



【タイトル】 Deep Learning 最新動向

【概要】 今や様々な領域での活用が進みつつあるDeep Learningについて、高精度化、モデルの大規模化、マルチモーダル化、汎用化などの最新の技術動向を俯瞰しながら、今後の技術開発について気を付けるポイントなどを整理してお話しします。

【登壇者】 小林 由幸 氏
ソニーグループ株式会社 R&Dセンター

[W1-9] 開催日時：7月22日（金）17：00-18：00



【タイトル】 “モノづくりができる人は最強説”を検証する会

【概要】 過去数年でエンジニアの経済的地位は爆発的に上がりましたが、その絶対的な価値の大きさほど社会的には評価されていないのが現状です。本講演では、多様性がある社会が形成される中で、個人の意志でスキルアップすることの重要性を考察します。また、将来を考える上で、モノづくりをするエンジニアこそが最高のキャリアの第一歩であることを、教育的視点から検証します。

過去数年でエンジニアの経済的地位は爆発的に上がりましたが、その絶対的な価値の大きさほど社会的には評価されていないのが現状です。本講演では、多様性がある社会が形成される中で、個人の意志でスキルアップすることの重要性を考察します。また、将来を考える上で、モノづくりをするエンジニアこそが最高のキャリアの第一歩であることを、教育的視点から検証します。

【登壇者】 礒津 政明 氏
株式会社ソニー・グローバルエデュケーション 取締役会長

Sensing Solution アイデアソン・ハッカソン 2022 起業トレーニングのご紹介

2022/7/8

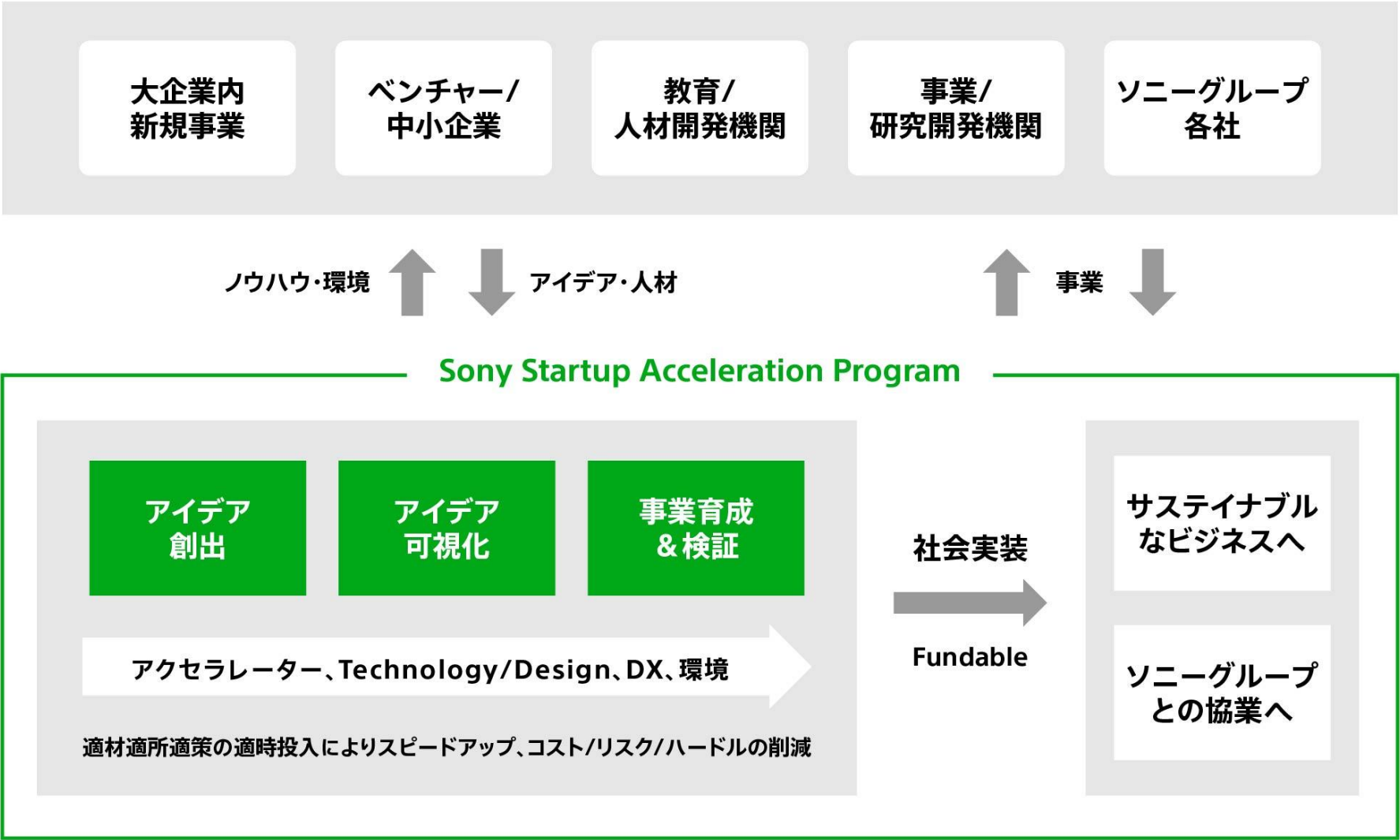
Sony Startup Acceleration Program

あらゆる人に起業の機会を。

Sony Startup Acceleration Program は起業のノウハウと環境の提供を通じて、クリエイターのビジョンを実現します。

あらゆる人の発想を実現させ豊かで持続可能な社会を創り出す

- 普段は主に法人向けにトレーニングを行っております。



- 普段は主に法人向けにトレーニングを行っております。

大企業内
新規事業

ベンチャー/
中小企業

教育/
人材開発機関

事業/
研究開発機関

ソニーグループ
各社

今回応募してくれた方は
このトレーニングを無料で受けられます！

アクセラレーター、Technology/Design、DX、環境

適材適所適策の適時投入によりスピードアップ、コスト/リスク/ハードルの削減

Fundable

ソニーグループ
との協業へ

- 具体的にどんなトレーニングなの？

■ 事業開発トレーニングの内容

Day1

事業開発の
全体像

Day2

顧客への
提供価値

Day3

提供価値の
検証

Day4

ビジネスモデル
の構築

Day5

ビジネスモデル
の伝え方

• トレーニングの内容

事業開発の基礎の習得、効率的な計画立案を目的に、実践形式の講義を展開します。

< トレーニングカリキュラム >

回数	内容
Day1	事業開発の全体像
Day2	顧客への提供価値
Day3	提供価値の検証
Day4	ビジネスモデルの構築
Day5	ビジネスモデルの伝え方

講師



堤 孝志 氏
一般社団法人Japan Innovation Networkフェロー

総合商社、シリコンバレー及び国内のVCでの通算20年以上にわたる新規事業の立ち上げとベンチャー投資の経験と、Steve Blank氏の直弟子として培った「顧客開発モデル」等の事業化手法の知見とをブレンドした経営支援が強み。
東京理科大学工学部卒、McGill大学Desautels経営大学院修了、Lean Launchpad Educator Program修了。早稲田大学客員研究院教授、立命館大学客員教授、名古屋大学客員准教授、JST SciFos専門アドバイザー。
主な訳書に「アントレプレナーの教科書」等がある。

「リーンスタートアップ」とは？

「リーンスタートアップ」とは、「コストをかけずに最低限の試作品（MVP※）を製作し、顧客の反応を見ながら検証を繰り返し、より満足度の高い製品を作り上げていくこと」です。「LEAN」とは「やせ型の」「ぜい肉のない」という意味で、「リーンスタートアップ」とは低コストで短期間に試作品を開発し、開発時に発生しがちなムダを極力省くマネジメント手法とされています。

「リーンスタートアップ」の多くは次の手順で進められます。

- 「仮説の構築」⇒アイデアをもとにビジネスモデルの仮説を立て、MVPなどの試作品を製作します。
- 「仮説の計測」⇒試作品を「アーリーアダプター」と呼ばれる初期採用者に試用してもらい、反応を検証します。
- 「学習」⇒アーリーアダプターの反応を受け、試作品の改良を繰り返します。
- 「再構築」⇒より顧客のニーズに合う製品・サービスを提供するため、ビジネスモデルを再構築します。

SSAPではステージゲートシステムにリーンスタートアップの考え方を採り入れ、事業検証のスピードを加速させています。

※MVP...Minimum Viable Product。顧客のフィードバックをもらうために、最低限実用に足る商品のこと。

• トレーニングの内容

事業開発の基礎の習得、効率的な計画立案を目的に、
実践形式の講義を展開します。

講師

「リーンスタートアップ」という
シリコンバレー発のスタートアップ王道手法を
プロから学べる

Day4	ビジネスモデルの構築
Day5	ビジネスモデルの伝え方

をブレンドした経営支援が強み。
東京理科大学工学部卒、McGill大学Desautels経営大学院修了、
Lean Launchpad Educator Program修了。早稲田大学客員研究院
教授、立命館大学客員教授、名古屋大学客員准教授、JST SciFos専
門アドバイザー。
主な訳書に「アントレプレナーの教科書」等がある。

- 参加するハードル高いんじゃないの？

事前準備不要（参加申込みだけ）

無料

やる気だけ持ってきてください！

- 受けるとどんなメリットがあるの？

スキルが身につき、受賞に近づく！

本当にやりたいことが見つかったとき、
それを実現するためのプロセスとして役立つ！

- 受けるとどんなメリットがあるの？

スキルが身につく、平常に近づく！

これは申し込むしかない！

本当にやりたいことが見つかったとき、
それを実現するためのプロセスとして役立つ！

- 日程（2022年）

前半

- Day1 7/13(水)：17:30-19:00：事業開発の全体像
- Day2 8/4(木)：18:00-20:30：顧客への提供価値
- Day3 8/8(月)：18:00-20:00：提供価値の検証

後半

- Day4 9/5(月)：18:00-20:30：ビジネスモデルの構築
- Day5 9/16(金)：18:00-19:30：ビジネスモデルの伝え方

A person with dark hair tied back, wearing a white sleeveless top, stands with their back to the camera, looking out over a city skyline at sunset. The sky is a warm orange and yellow, and the city buildings are silhouetted against the light. The person's left arm is bent, holding a dark jacket or bag.

Sony
Startup
Acceleration
Program

BE Entrepreneur
あらゆる人に起業の機会を。